

第33号

発行年月日:2024年5月9日

発行人:地域支援介護予防センター

☎:42-3681



地域支援介護予防センターに職員が仲間入りしました!

さんじょうた かこ

社会福祉士 生活支援コーディネーター 三条貴子 です。

4月に地域福祉課から異動しました。住民の皆様が「いくつになっても京極町で安心して長く住み続けられる」ように、この町で暮らす皆様と一緒に考え、話し合いながら"生きがいづくり・支え合いのまちづくり"に取り組んでいきます。

これからよろしくお願いいたします!



介護支援ボランティア 活動紹介 デイサービス影絵ボランティア

今月のインタビュアーは 三条貴子です。記念すべき 初インタビューです。

現在介護支援ボランティアは 42 名。様々な場面で介護支援ボランティアが活躍しています! 地域の担い手として、相手も自分も喜ぶボランティア活動を幅広く行ってくれています。 デイサービスで**影絵のボランティア**活動をしてくれている**板橋京子さん**にインタビューをしました。

三 条:どうしてデイサービスで利用者さんと影絵ボランティアをやろうと思ったのですか?

板橋さん: 20 年以上前に小学校の PTA 活動で影絵を作ったことがあり、デイサービスで見てもらいたいと思いました。当時作った作品は残っていなかったので、職員の方とも相談して簡単にできるイラストを利用者さんと一緒に作ってみようと思い、毎週金曜日に作業をしています。 実際にやってみると皆さん切る作業が丁寧で早くてびっくりしました!

三 条:利用者の皆さんもいつも楽しそうです。影絵ボランティアの目標はありますか?

板橋さん:中学校にOHP という影絵を映す機械を借りることができたので、まずは6月にデイサービスで発表会をやるのが目標です。 1回はもったいないので、各曜日で発表ができたらいいですね。 そのあとも良い絵本があれば利用者の皆さんと挑戦したいです。

三 条:ありがとうございます。作品の完成・発表を楽しみにしています!



Let's 脳トレ

問題:四角の中の数字をすべて足しましょう

 $egin{bmatrix} & & & & 5 \\ & & & & 2 \\ & & & & 3 \end{bmatrix}$





答えはこの通信 内にあります

新しいつどいの場「ひまわり」が東団地で始まります!!

5月9日(木)13:30から毎週木曜日、東団地でちょこっと体操を行います。つどいの場初の屋外開催です!天気の良い日は外で気持ちよく、天気の悪い日は車庫内で行う予定です。 屋外ですので、どなたもお気軽に参加してみてください!

元気湧く湧くウォークラリー

参加者募集中!!



今年は 4/23 (火) に開始しました! 「福祉センター」または「きょうここ」でスタンプ帳をもらえます。ご自分のペースでしっかり歩いて元気になりましょう! 膝や腰の痛い方はウォーキングポールの使用をおすすめします! 腕を使うことで消費カロリーが増し、減量にも効果的ですよ!





スタンプと スタンプ帳 の見本です



おススメ本





『誰にも訪れる耳の不調・難聴を乗り越える本』

医学博士・心療耳科医 杉浦彩子 著 (さくら舎)

高齢者の健康問題でいちばん多いのは耳の不調・難聴です。70代では約7割の方々が耳に問題を抱えています。実は見えないことより聞こえないことのほうがつらいもの。何度も聞き返すもどかしさ、聞き違い・聞き落としのために生じるトラブル、周囲の会話がわからないのにわかったふりをしてうなずくむなしさ。そんなつらさを理解してもらえない絶望感……。耳の不自由は圧倒的に孤独なのです。

(さくら舎ホームページより http://www.sakurasha.com)

町内三条通にある「共生型地域福祉拠点きょう・ここ」で、毎月「難聴の会」を開催しています。その中で、聞こえが悪くなることで自信をなくし他者との交流を避けるようになる方がいらっしゃることを知り、「聞こえないこと」を安心して表明できる町になるために何から始めたら良いか日々考えています。難聴者に対する配慮や施策はまだまだ足りません。「難聴の会」で当事者の方と一緒に考えて行動に移したいと思っています。(「難聴の会」の日程は、町内回覧やきょう・ここイベントカレンダーでご確認ください。)

「にこっと通信」は

京極町社会福祉協議会のホームページ ではカラーで見ることができます

京極町社会福祉協議会





にこっと通信の感想、 ご意見などございましたら、お気軽に地域支援 介護予防センターまで お知らせください!

台: 42-3681(代表)

(£)

82 ②

£8 ①

ふ容